



SHINKOニュース

NO.158
平成30年4月1日
信光陸運株式会社

「より安全に より迅速に より高い品質の提供」

平成29年度スローガン 「継続は力なり」 ~自分で決めたことは徹底して追求し続ける~

信光陸運野球部『CROWS』結成

平成30年1月、当社ドライバー14名が集い草野球チームを立ち上げました。

球団名は「CROWS(クロウズ)」で、2月には北名古屋市東支部に正式に所属し、時間を見つけては日々練習に励んでおります。

チーム名の由来は、国内ではレゲエグループとして有名な湘南乃風の歌で、デビューから3曲目となる「カラス」(CROW)が由来となっています。

ユニフォームはシャツと帽子は当社カラーのブルーを基調としており、また地元ドラゴンズカラーとも相まって地元感満載で、またズボンには白く清潔感と爽やかさを強調したスッキリ&スマートなものとなっており、当社メンバーの人間性をうまく表現できると自負しております。

メンバー自体平均年齢は比較的高めで、技術面・能力面としては現時点では未知数ですが、今後の動向につきましては大きな期待を寄せています。

なお、3月17日(日)には公式戦としては結成後初めての試合が行われますので、その結果につきましては今後お知らせさせていただきます。



《CROWS》参加申込について

新たに加を希望されるかたにつきましては、当社岩倉物流センター管理課まで申し出てください。

詳細な入会案内につきましては、メンバー及び監督であります当社管理課谷口が対応させていただきます。

入会後のユニフォーム購入や活動内容等につきましても入会時説明させていただきます。

また、今回初めての結成となりますので、自宅に使わなくなった野球道具をお持ちの方がお見えでしたら、提供等も併せてお願いいたします。

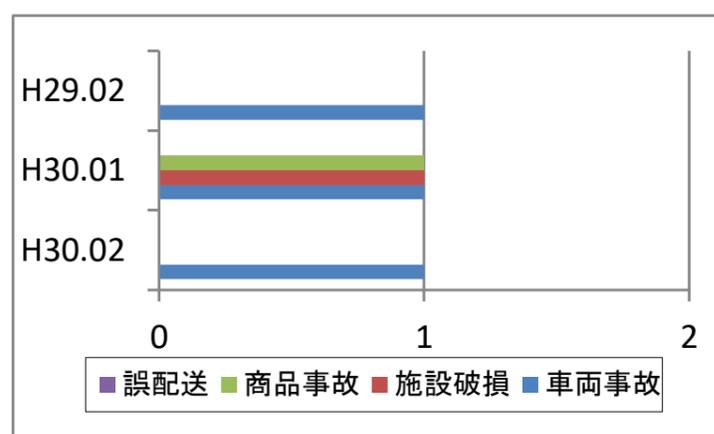


4月の安全重点目標

- ※事故撲滅！
追突事故防止
- ※車両点検等の励行
洗車・運転席の整理
・整頓・整頓
- ※交通惹起者の
事故防止

2月度品質結果

	協力会社含む				
	H30.02	H30.01	対前月比%	H29.02	対前年比%
車両事故	1	1	100%	1	100%
施設破損	0	1	減少	0	-
商品事故	0	1	減少	0	-
誤配送	0	0	-	0	-
計	1	3	33%	1	100%





交通事故惹起者講習会開催

平成30年2月18日(日)、TAPS交通安全推進会KYTトレーナーの寺尾栄氏をお迎えし、「事故惹起者交通安全講習会」を開催しました。内容としましては、下記内容となっております。

- ①道路交通法・運送車両法の主な改正の解説(全席シートベルト着用義務化、運転中の携帯・メディア使用禁止等8項目について)。
- ②昨年の全国死者数と愛知県についての特徴と解説(死者数の半数以上が高齢者、名古屋市内・西尾張での死者数増加)。
- ③具体的な安全運転の方法について(車間距離は3秒以上あける、一旦停止は二度停止一度は周囲に見せるため、徐行は10km以下で足はブレーキの上、安全運転とは「周りから見て」安全と思われる事など10項目を解説)。
- ④参加者各人の事故原因を当事者ととも分析し、対策を示していただくことなど、前述4項目を行っていただきました。

次に、交通事故を起こした時の責任と題して

- ①事故現場での責任(車両停止・負傷者の確認・二次災害防止及び警察への連絡)。
- ②会社への連絡・指示を受ける(事故状況確認を相手とし、相手の連絡先を確認し会社に報告・積み荷の状況確認と報告・目撃者がいれば連絡先を聞いておく)。
- ③事故の解決に誠心誠意努めること(事故報告書を作成し再発防止策を提出・負傷者に対する見舞及び謝罪等)の3大責任についても指導していただきました。

『事故を起こす人は決まっている』といった項目では、以下の要素を持ち合わせたドライバーが多いとされ

- ①原因は他にあるように考え、人の意見を聞かない。
- ②運が悪かったと片づける。
- ③自分は悪くなく周りが悪いと思う。
- ④運転に集中できず、わき見をしてしまう。
- ⑤仕事になじめない。
- ⑥講習に参加しても聞いていない、また聞いても出来ないと思う人といった内容を説明していただき、再度自分を見つめることができました。

『事故を起こさないようにするには』といった項目では、

- ①周りの人や車が全て親戚・知人と思う。
- ②自分が全て悪いと考え行動する。
- ③状況により、運転を迷うアナログ運転からあらかじめ決めておくデジタル運転に切り替える。
- ④停止し確認を徹底。
- ⑤相手を先に行かせる心の余裕を持つ。
- ⑥常に空間をあけておくといった事柄を指導していただいております。

いずれにせよ一番重要なことは「自分の事は自分で守る」(自分の命・仕事・収入・家族)、「他に迷惑を掛けない」(知人友人・家族、同僚・会社、ひいては社会に迷惑を掛けない)ことであることを再認識させていただきました。

